

## 第6回CUD勉強会—「色弱のお医者さんに学ぶ 子どものためのカラーユニバーサルデザイン」

岡部正隆氏による講演会

アンケート集計報告

場所：ソレイユプラザなごや

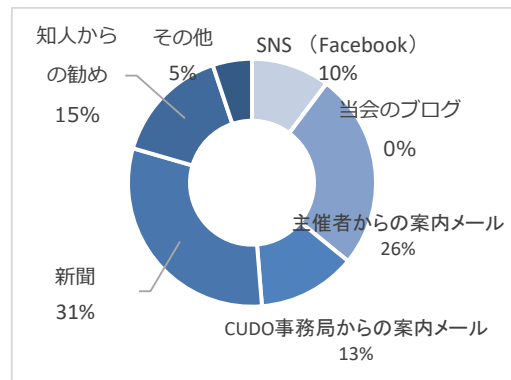
実施日：2016年 6月25日（土） 13：30～15：40

主催：NPO人にやさしい色づかいをすすめる会

参加人数：52人 アンケート回収：38人（回収率 73.0%）

Q1. この勉強会を何でお知りになりましたか？あてはまるものにチェックをしてください（複数選択可）。

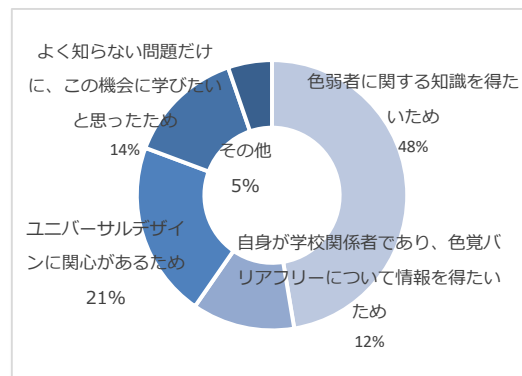
		Count	Rate
1	SNS（Facebook）	4	10.3
2	当会のブログ	0	0.0
3	主催者からの案内メール	10	25.6
4	CUDO事務局からの案内メール	5	12.8
5	新聞	12	30.8
6	知人からの勧め	6	15.4
7	その他	2	5.1
	合計(回答数)	39	



▼「その他」の内容  
職場(学校)でチラシを見て。養護教諭の会で知る。

Q2. 勉強会に参加された動機は何ですか？あてはまるものにチェックをしてください（複数選択可）。

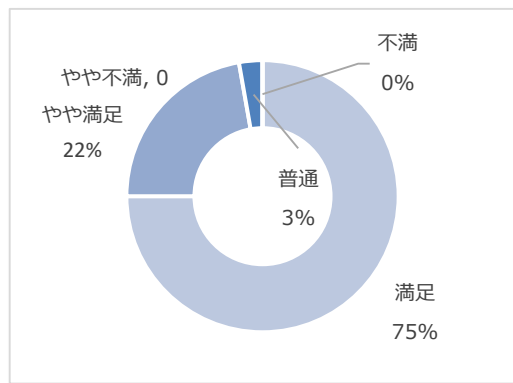
		Count	Rate
1	色弱者に関する知識を得たいため	27	47.4
2	自身が学校関係者であり、色覚バリアフリーについて情報を得たいため	7	12.3
3	ユニバーサルデザインに関心があるため	12	21.1
4	よく知らない問題だけに、この機会に学びたいと思ったため	8	14.0
5	その他	3	5.3
	合計(回答数)	57	



▼「その他」の内容  
子どもが色弱のため。保因者の母かもしれないから。子どもが色弱で進学を考える時期でもあり情報を得るため。

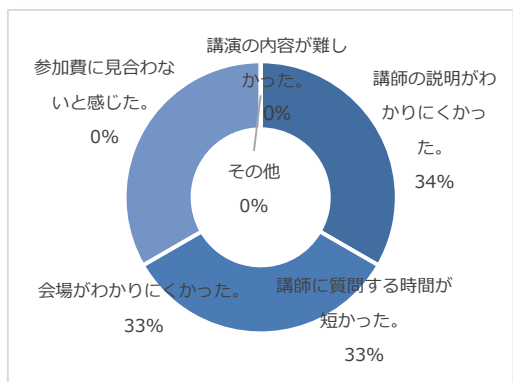
Q3. 勉強会の内容はいかがでしたか？あてはまるものにチェックをしてください。

		Count	Rate
1	満足	27	75.0
2	やや満足	8	22.2
3	普通	1	2.8
4	やや不満	0	0.0
5	不満	0	0.0
	合計(人)	36	



Q4. 上の質問で「やや不満」または「不満」とお答えいただいた方に質問です。どのような点がご不満でしたか。あてはまるものにチェックをしてください（複数選択可）。

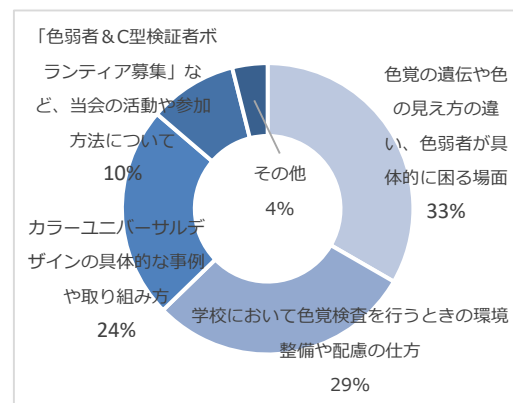
		Count	Rate
1	講演の内容が難しかった。	0	0.0
2	講師の説明がわかりにくかった。	1	33.3
3	講師に質問する時間が短かった。	1	33.3
4	会場がわかりにくかった。	1	33.3
5	参加費に見合わないと感じた。	0	0.0
6	その他	0	0.0
	合計(回答数)	3	



※「やや満足」、「満足」とお答えいただいた方から回答がありました。

Q5. 色覚あるいはカラーユニバーサルデザインについて、あなたがもう少し詳しく知りたいと思われることは、どのようなことですか？あてはまるものにチェックをしてください（複数選択可）。

		Count	Rate
1	色覚の遺伝や色の見え方の違い、色弱者が具体的に困る場面	17	33.3
2	学校において色覚検査を行うときの環境整備や配慮の仕方	15	29.4
3	カラーユニバーサルデザインの具体的な事例や取り組み方	12	23.5
4	「色弱者&C型検証者ボランティア募集」など、当会の活動や参加方法について	5	9.8
5	その他	2	3.9
	合計(回答数)	51	



▼「その他」の内容  
市販の見え方補正具の効果・ニーズ。色弱と職業の関係。

Q6. 本日の講演で特に印象に残ったことやご感想、また当会へのご意見・ご要望などをお聞かせください。

- ・P、D型はC型よりも感度の良い領域があること、「色弱」というものに対する基本的な考え方が変わりました。
- ・とても勉強になりました！実際に色弱の方の話を開けたこと、今まで想像だけでは理解しにくかった事、とても分かりやすく説明いただきました。今後自分に出来ること、しっかり考えていきたいと思えます。
- ・学校—社会における配慮、適切な指導が色覚検査を実施する大きなかぎであること。
- ・教職員が正確な知識を持つこと、適切な指導をすることの大切さ。
- ・何度かセミナーに参加させていただきました。P型の見え方・特徴は理解していましたが、多様性という考え方（異常ではない）、当事者のかかえる問題と逆に優位な点を知ることができたステップアップとなりました。ありがとうございます。
- ・緑や青のバリエーションが豊富な点、朱色を把握できる点、新しく知りました。また、色の名前を覚えて使いこなす（区別する、C型版の色の使い分けに合わせる）という考え方も気を付けようと思いました。全体を通して、困難さと前向きな愛情を感じました。ありがとうございます。
- ・岡部先生の話は、色弱の子を育てるにあたり大変勉強になり、知りたい事ばかりで、本当に良かったです。
- ・添削をする時に青ペンを使っていたのですが、太ければ朱色っぽいサインペンも良いということ、赤鉛筆ならOKということがわかって良かったです。パワーポイントで強調したい文字列を赤にしている時色弱の学生から「この色なら区別つく」と赤で書いていた箇所を全てその人と一緒に直した経験があります。今日のお話から、ああこのことだったのだとよく理解できました。どの人でも参加できる社会という考え方に賛同します。
- ・講師の説明が大変分かりやすいです。先日学校で一部検査がありました。検査後どのようにフォローされるかどうか。
- ・とても勉強になりました。色弱の子向けの講座があれば参加してみたいと思いました。
- ・私は保因者で息子は色弱者です。色弱者の世界を私はすてきだと思っていましたが、本日先生から色弱者のメリットもうかがうことが出来、とても良かったです。ありがとうございます。
- ・お医者さんであるということもあり、とても客観的、理論的な説明が多くよく理解できました。ばくぜんと配慮して下さいではなく、それぞれの立場でできることが明確で実践につながりそうと感じました。とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ものすごく参考になりました。知りたかったことはほぼ先生のお話で解決しました。今まで色弱に対してネガティブなことばかりを感じていましたが、今日は楽しくなってくるような話も聞いて良かったです。幼い息子が、バツとりがものすごく上手だったことを思い出してなつかしく、うれしい気持ちになりました。ありがとうございます。
- ・日々思っていた事を全部話していただいた感じで、有意義な講演でした。
- ・孫の小6、小3の男の子が色弱です。祖母として役にたてるお話が聞けるかと参加しました。昆虫が好きで見つけるのも早いのはP型のおかげを知り嬉しくなりました。見え方が違うだけなのだとことを勉強させていただきました。
- ・学校の先生など、周りの人が配慮することが大事。
- ・説明が大変良かった。
- ・非常に有意義な講演会でした。ありがとうございます。
- ・60分の予定で90分以上やっては×。
- ・パワーポイントつかうのはいいですが、レジメをつくるなどきづかいを。これだけだいじなことをやっているのに、知的障害にはいりよがないきがして、悲しく、残念です。
- ・困っている人、子どもたちが助けられることを祈ります。
- ・色覚きょうせいメガネのお話し、聞いてみたかったことなので有りがたかったです。ありがとうございます。
- ・大変勉強になりました。ありがとうございます。先生のお話が分かり易く楽しかったので、とても良かったです。
- ・色弱の事がよく判りました。もっと社会にこんな取り組みが広がる事を望みます。